

南城ちゃーGANJU CITY創生戦略 重要業績評価指標 (KPI) 検証 総括表 (基本目標別)

通し番号	基本的方向	具体的施策	重要業績評価指標 (KPI)	内容	◆主要所管課・関係課	目標値 (H31年度)	目標値	平成28年度		
								実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議審査結果)
《基本目標Ⅰ》 地域資源を活用し自立可能な就労の場を創り出す										
1	やりがいのある農水産業 もうかる農水産業の実現 《農水産業の成長産業化》	(ア) 農水産業の成長産業化 ①産地づくり・生産性の向上 ②成長産業化・6次産業化	新規就農者数	消費者や市場に信頼される産地づくりをめざし、高品質・安定生産につながるハウスの導入、繁殖牛の改良増殖など、農業者の意欲ある取組を支援する。地域農業の新たな担い手の育成支援を行うとともに、担い手への農地集積や遊休農地の解消を進め、農地の有効活用を図る。	◆ 産業振興課 田園整備課	25人 (5年間)	5人	3人	△ 基準値未満	○ 取り組み内容の継続
2	やりがいのある農水産業 もうかる農水産業の実現 《農水産業の成長産業化》	(ア) 農水産業の成長産業化 ①産地づくり・生産性の向上 ②成長産業化・6次産業化	経営多角化に新たに 取組む事業者数	基盤や施設整備及び活動の支援等により生産性の向上を図りながら地域資源を活用した付加価値を高める商品の開発などに意欲ある農水産業者への支援を行う。	◆ 産業振興課	4事業者 (5年間)	1事業者	1事業者	○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続
3	地域資源活用で「非日常」 「新鮮な感動」創出へ 《観光振興・MICE対応》	(イ) 観光振興・MICE対応 ①标榜宿泊施設の誘致促進、インバウンド観光受入機能の拡充・MICEとの連携(主にハード整備) ②観光「ニガ」や「イト」などの「カゲ」の活用戦略の展開、MICE連携で新たな魅力の確立(主にソフト)など	観光入込客数	ホテル等宿泊施設の誘致促進、インバウンド機能の拡充、宿泊体験メニューの多様化を図るとともに、MICEに対応した、本市の地域特性を活用した新たな観光の魅力を確認する。また、ムラヤーや観光施設等の整備により本市ならではの観光体験メニューの構築を図る。さらにスポーツキャンプの促進施設の整備及びスポーツツーリズムを図る。	◆ 観光商工課 政策調整課 都市建設課 生涯学習課	320万人 (5年後)	260万人	274万人	◎ 目標値以上	◎ 取り組み内容の深化・発展
4	空き庁舎から始まるストーリー 《新たな雇用の場の創出》	(ウ) 新たな雇用の場の創出 ①未利用公共施設、遊休地への企業誘致 ②新たな創業・起業支援及び需給の仲介等による雇用サポート強化	新規創業者数	新規創業、雇用拡大に向け下記を中心とした各種の支援に取り組む。 ①公共施設の新規活用など施設の有効活用の検討 ②既設等の未利用地調査による企業誘致の促進 ③空き施設をリノベーションし、職業希望者等に対する活動場所の提供による職業支援 ④商工会との連携による市内事業所に対する融資等の検討 ⑤経路開拓や資格取得のための講習会等の拡大・促進	◆ 観光商工課 政策調整課 財政課	20事業者 (5ヶ年累計)	4事業者	4事業所	○ 基準値と同等	◎ 取り組み内容の深化・発展
5	空き庁舎から始まるストーリー 《新たな雇用の場の創出》	(ウ) 新たな雇用の場の創出 ①未利用公共施設、遊休地への企業誘致 ②新たな創業・起業支援及び需給の仲介等による雇用サポート強化	新規参入事業者数	市内及び市周辺事業者の求人情報を一括して登録・管理を行い、求職者には無料で「就職相談・求人情報の提供・事業者への紹介状の発行」を行い、求人事業主と求職者の雇用関係の成立を支援し、失業者の減少および市内産業の活性化を図る。	◆ 観光商工課	5事業者 (5ヶ年累計)	1事業者	1事業者	○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続
6	TPP等を踏まえた国内外展開 と 新産業創出への挑戦 《国内外展開・新産業の育成》	(エ) 国内外展開・新産業の育成 ①地理的条件、ANA貨物ハブを活用した地産品販路拡大、6次産業化推進 ②温泉、かん水、熱、エネルギーを観光、農業、製造業等における多分野活用による新産業の創出・育成の推進	南城セレクション 新規認定商品数	「南城セレクション認定」商品を中心とした南城市産商品について、積極的に国内外への情報発信・PR活動を行い、販路の更なる拡大を図る。また、天然ガス(温泉)資源の総合的な有効活用について、特に地域産業振興に資する有効性と即効性の高い事業に絞った事業計画を立案し、事業者手に向けたスタートアップ的な取り組みを継続中である。	◆ 観光商工課 政策調整課	25件 (5ヶ年累計)	5件	3件	△ 基準値未満	○ 取り組み内容の継続

評価 (内部評価) 項目	総合評価 (有識者会議審査結果) 項目
◎ 目標値以上	◎ 取り組み内容の深化・発展
○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続
△ 基準値未満	△ 取り組み内容の見直し
× 進捗なしor事業終了	× 取り組みの中止・終了

南城ちゃーGANJU CITY創生戦略 重要業績評価指標 (KPI) 検証 総括表 (基本目標別)

通し番号	基本的方向	具体的施策	重要業績評価指標 (KPI)	内容	◆主要所管課・関係課	目標値 (H31年度)	目標値	平成28年度		
								実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議審査結果)
《基本目標Ⅱ》 まちに活気を与える出会いと交流を促進するとともに南城市の魅力を広く発信する										
7	「市民大学」 「地域デザインセンター」 を活用した人材育成 《人材育成》	(ア) 人材育成 リーダー養成を中心に、幅広い分野 の人材育成と活動しやすい仕組みづ くり	人材育成講座 卒業生	住みたい、住み続けたい、まちづくり を目的に、市民自ら地域の課題を解決 するためのリーダーの養成を中心とし た幅広い分野にわたる人材の育成を 図り、育成した人材等が活動しやすい 仕組みづくりを行うために下記の①か ら⑥の取組を行う。 ①地域リーダーの育成、②コミュニ ティビジネス起業、③地域課題解決に 向けた研究グループ設立、④市民活動 江の支援、⑤なんじょう地域デザイン センターの機能強化	◆ まちづくり 推進課	75人 (5ヶ年累計)	15人	22人	◎ 目標値以上	○ 取り組み内容の継続
8	「ハートのまち♥南城」 ファンの育成 《国内・国際交流の促進》	(イ) 国内・国際交流の促進 ①「なんじい」「尚巴志」等本市の 魅力訴求、愛着ファン育成 ②南城市らしい「イベント」普及、市民 婚活イベント、ふるさと納税への寄付 喚起	海外との 相互交流人数	「なんじい」や「ハートのまち♥ 南城」などを活用した「結婚記念 証」や「ふるさと納税」のPR及び 魅力の訴求を図る。 また、海外都市との交流による国 際感覚豊かな人材の育成を図る。	◆ 観光商工課 総務課 まちづくり 推進課 生涯学習課 市民課 政策調整課	100人 (5ヶ年累計)	20人	37人	◎ 目標値以上	◎ 取り組み内容の深化・発展
9	「シュガーホール」 「ムラヤー」を拠点とした 教育・文化の展開 《教育・文化》	(ウ) 教育・文化 シュガーホールと県立芸大連携、ム ラヤーと各集落取組の二本柱による 伝統文化の継承、地域文化の基盤づ くりなど	県立芸大との 連携実施数	シュガーホール及びムラヤーを拠 点とした、若い世代が自らのふる さとに誇りを持ち得る地域文化の 基礎づくりに取り組む。	◆ 観光商工課 まちづくり 推進課 文化課	10件 (5ヶ年累計)	2件	2件	○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続

評価 (内部評価) 項目	総合評価 (有識者会議審査結果) 項目
◎ 目標値以上	◎ 取り組み内容の深化・発展
○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続
△ 基準値未満	△ 取り組み内容の見直し
× 進捗なしor事業終了	× 取り組みの中止・終了

南城ちゃーGANJU CITY創生戦略 重要業績評価指標 (KPI) 検証 総括表 (基本目標別)

通し番号	基本的方向	具体的施策	重要業績評価指標 (KPI)	内容	◆主要所管課・関係課	目標値 (H31年度)	目標値	平成28年度		
								実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議審査結果)
《基本目標Ⅲ》 あらゆる世代が生き活きと暮らせるまちをコミュニティ全体で支えあう										
10	三世代同近居や Uターンがささえる未来 《移住・定住の促進》	(ア) 移住・定住の促進 ①三世代同近居の促進を図る支援制度を検討する。 ②空き家・住宅情報一元化⇒U・I・Jカー、人口の適正配置を促す取組具現化 ③手助け、見守り等の地域単位で事業化するコミュニティビジネスの普及など	三世代同近居支援制度の創設	移住・定住促進、人口の適正配置を即ず取組として「三世代同近居支援制度」の創設に向け、関連する取組として市民意向の把握、空き家バンクの設立・分類、海野漁港背後地の宅地整備、泉岩瀬井田地の建替え、大里北小学校の跡地利用、コミュニティビジネスの創出に努める。	◆ 政策調整課 まちづくり推進課 産業振興課 都市建設課 観光商工課	制度の創設 (H29年度迄)	0.2%	0.2%	○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続
11	「安心安全な地域づくりを」 の声にこたえて 《コミュニティ基盤の強化》	(イ) コミュニティ基盤の強化 ①生活利便性・生活環境を高めるコミュニティをベースにした市民生活の拡充 ②自治会加入促進の支援、コミュニティ活動の充実強化	コミュニティ活動団体 (青年会・女性会等) の復活件数	安心して子どもを産み育てることができる地域社会の醸成を目的に、ムラヤーの機能再生を通じた買物、医療・保健、福祉等の生活利便性、良好な生活環境を高める施策を関連づける取り組みや、自治会加入のメリットに対する住民理解を深める取り組みを通じた自治会加入促進を図り、コミュニティ活動の充実・強化の基盤を固めるために以下①から⑥の取り組みを行う。①ムラヤー構想推進事業、②公民館等充実強化 (ムラヤー建設補助)、③活動団体支援 (集落(ムラヤー)支援員配置、④世代間・地域間の交流促進、⑤自治会活動への支援、⑥自治会役員への支援、⑦自治会加入の促進、⑧低炭素なまちづくり推進事業。	◆ まちづくり推進課 総務課 観光商工課 生活環境課	10件 (5ヶ年累計)	2件	1件	△ 基準値未滿	○ 取り組み内容の継続
12	「神々が見守る大地で ロマンあふれる子育てを」 《子育て支援》	(ウ) 子育て支援 ①地域コミュニティによる子育て支援力の具体化と強化 ②認定こども園の導入検討、子育て環境に資する公園や広場等の機能集約	出生数	①認可外保育園6園の内6園を認可化へ移行することが出来た。公立みどり保育所の民営化の移管先が決定した。 ②玉城小学校、船越小学校への放課後児童クラブ的施設促進事業の経営委託先が決定。 ③生活支援施設(子育て支援施設)についての協議開催されなかった。 ④児童虐待防止推進月間の取り組みを周知することが出来た。児童扶養手当現況時にハローワーク臨時窓口を開設し求職者への情報提供を行った。 ⑤佐敷地区ほっとハウス「ひまわり」を開設。	◆ 健康増進課 児童家庭課 都市建設課 教育指導課	520人 (5年後)	460人	450人	△ 基準値未滿	○ 取り組み内容の継続

評価 (内部評価) 項目	総合評価 (有識者会議審査結果) 項目
◎ 目標値以上	◎ 取り組み内容の深化・発展
○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続
△ 基準値未滿	△ 取り組み内容の見直し
× 進捗なしor事業終了	× 取り組みの中止・終了

南城ちゃーGANJU CITY創生戦略 重要業績評価指標 (KPI) 検証 総括表 (基本目標別)

通し番号	基本的方向	具体的施策	重要業績評価指標 (KPI)	内容	◆主要所管課・関係課	目標値 (H31年度)	目標値	平成28年度		
								実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議審査結果)
《基本目標Ⅳ》 安全安心で快適なくらしが生み出す地域の「誇り」を市民全員が分かちあう										
13	大規模公共駐車場によって生まれ変わる公共交通体系《公共交通体系》	(ア) 公共交通体系 ①中核地(公共駐車場)の様々な利用を通じた那覇等への交通利便性向上 ②デマンドバス運行充実、交通弱者対策、市外高校等への通学利便性の向上	地域公共交通再編実施計画の策定	・南部東道路の全線開通を見据え、バス路線の再編や乗降・乗継に係る交通広場の整備、デマンド交通との連携等を含めた公共交通ネットワークの再構築に向けた地域公共交通再編実施計画を策定する。	◆ 企画室 都市建設課 施設整備課 政策調整課	計画の策定 (H30年度迄に)	H27 改善計画 H28 総計画 H30 実施計画	H27 改善計画策定 H28 総計画策定	○ 基準値と同等	◎ 取り組み内容の深化・発展
14	「海と緑と光あふれる南城市」の実現に向けて《成長基盤の整備》	(イ) 成長基盤の整備 ①各地区相互役割分担の具体化、拠点と集落間の連携強化(都市拠点形成) ②市の成長を支える下水道等の適正な整備・再編 ③「結い(ハート)の心」でつなぐ、光あふれるICT社会実現のため	先導的都市拠点の中核地(ビック・交流ゾー)の整備完了	新庁舎を中心とした、市全体の都市づくりを先導する「先導的都市拠点」の形成を推進し、新庁舎の整備、観光振興到来拠点地(公共駐車場)の整備、観光コア施設の整備計画の策定等を実施する。 下水道等についても、大里未整備地区、先導的都市拠点地区について中城端南部流域下水道への編入を検討し、農業集落排水等処理施設(4地区)についても、処理施設の統合や機能強化を併せて検討する。 また、新庁舎を中心とした市内の情報通信網の再編及び拡充を行います。	◆ 施設整備課 企画室 政策調整課 下水道課 都市建設課 観光商工課	中核地の整備完了 (5年後)	10%	10%	○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続
15	災害に強いまちづくり《防災対策》	(ウ) 防災対策 ①地震、津波等の大規模災害にも対応可能な安心安全なまちづくり ②台風来襲時の市民や観光客に対する災害対策	自主防災組織の設置数	大規模な災害が発生したときに、被害の拡大を防ぐためには、国や都道府県、市町村の対応(公助)だけでは限界があり、早期に実効性のある対策をとることが難しい場合も考えられるため、普段から顔を合わせている地域や近隣の人々が集まって、互いに協力し合いながら、防災活動に組織的に取り組むこと(自主防災組織の結成)が必要である。南城市は70自治会があるなかで未設置自治会が多く自主防災組織の設立が急務である。未設置自治会へ地域入り説明会や、講演会等々を実施し啓発する。	◆ 総務課 観光商工課 政策調整課 都市建設課 産業振興課	30か所 (5年後)	4か所	0か所	△ 基準値未滿	○ 取り組み内容の継続
16	前例踏襲や既存概念を取り払う「聖域なき見直し」へ《財政基盤の強化》	(エ) 財政基盤の強化 ①公共施設の活用(税収拡大、歳出削減) ②医療費の抑制・削減等(歳出削減)、地域産業振興と一本化した新規税収の拡充(歳入増)等	5年以内で市有財産(土地)	老朽化施設や類似施設の統合から生じる遊休地や未利用施設の財産を処分による財源確保を図る。	◆ 財政課 国保年金課 健康増進課	財産(土地) 3件以上売却	1件	1件	○ 基準値と同等	◎ 取り組み内容の深化・発展
17	前例踏襲や既存概念を取り払う「聖域なき見直し」へ《財政基盤の強化》	(エ) 財政基盤の強化 ①公共施設の活用(税収拡大、歳出削減) ②医療費の抑制・削減等(歳出削減)、地域産業振興と一本化した新規税収の拡充(歳入増)等 ③従来の枠を超えた財政基盤強化	物件費 (H26決算A'-X)	経営感覚とコスト意識を持ち、市民サービスの提供にかかるコストや事業内容についての見直しを行い、経費削減やサービス向上に取り組む。	◆ 財政課 国保年金課 健康増進課 本庁課	(伸び率) 1%抑制 (H26決算A'-X)	0.4%	5.7%	◎ 目標値以上	◎ 取り組み内容の深化・発展

評価 (内部評価) 項目	総合評価 (有識者会議審査結果) 項目
◎ 目標値以上	◎ 取り組み内容の深化・発展
○ 基準値と同等	○ 取り組み内容の継続
△ 基準値未滿	△ 取り組み内容の見直し
X 進捗なしor事業終了	X 取り組みの中止・終了